

令和7年度 ZEV導入加速化事業費補助金 実績報告書類チェックリスト（V2H・V2L補助事業・実績報告）

確 認 項 目		チェック
1	実績報告書(様式第5号)	
	日付が領収書の日付から30日以内になっている。	
	「住所・氏名」が申請書の記入内容と一致している。	
	「交付の指令番号」を正しく記入している。	
2	経産省補助金に係る補助金の額の確定通知書の写し、又は経産省補助金の実績報告を行ったことが確認できる書類	
	国通知書に記入されている「住所」および「氏名」が、報告書の記入内容と一致している。	
	「額の確定通知書の写し」は、経産省から交付されるものが必要です	
3	補助対象設備の保証書の写し、出荷証明書の写しその他の新品であることがわかる書類	
	型番が他の書類と一致している。	
	購入者が申請者になっている。	
	購入日が補助金申請日より後日になっている。	
4	補助金請求書	
	請求日の日付が空欄になっている。	
	補助金指令金額、指令年月日、指令番号、請求金額等を正しく記入している。	
5	振込先口座が確認できる書類の写し	
	金融機関名、支店名(支店コード)、預金種別、口座番号、口座名義(カナ)が確認できる。	
	通帳の場合は表紙ウラの見開き1ページ目を添付している。	
6	その他知事が必要と認める書類	

V2Hの申請の場合

1	補助対象設備に係る領収書及び領収書内訳書の写し	
	領収書の宛名と申請者氏名を照合し、同一事業者による申請であることを確認した。	
	県内の事業者から購入している。	
	対象経費の全額の支払いが完了している。	
	購入日が補助金申請日より後日になっている。	
	領収書金額がカタログの参考価格と照らして著しい乖離がなく妥当であるか。	
	記載金額に応じた適正な収入印紙が貼付され、正しく消印されているか。 (税込100万～200万円:400円／～300万円:600円／～500万円:1,000円／～1,000万円:2,000円／～1,500万円:4,000円)	
2	工事が適正に行われたことが確認できるカラー写真	
	型式がはっきり読み取れる。	
	周囲の状況を含め、取付け位置の全景が確認できる。	

V2Lの申請の場合

1	補助対象設備に係る領収書の写し	
	領収書の宛名と申請者氏名を照合し、同一事業者による申請であることを確認した。	
	県内の事業者から購入している。	
	対象経費の全額の支払いが完了している。	
	購入日が補助金申請日より後日になっている。	
	領収書金額がカタログの参考価格と照らして著しい乖離がなく妥当であるか。	
	記載金額に応じた適正な収入印紙が貼付され、正しく消印されているか。 (税込100万～200万円:400円／～300万円:600円／～500万円:1,000円／～1,000万円:2,000円／～1,500万円:4,000円)	
2	納品されていることがわかる書類	
	対象設備のメーカーや型番等が他の書類と相違ない。	

■ 注意事項

- △ V2Hは「交付決定通知書」が起点（ZEVの「額の確定通知書」とは異なる）。申請タイミングに注意。
- △ V2H：工事着工予定日の14日前までに申請が必要。着工後の申請は不可。
- △ V2L：発注前であることが条件。申請後に発注・納品すること（申請前の発注・納品は対象外）。
- △ 申請期間：令和8年5月26日～令和8年12月27日（経産省交付決定受領日から60日以内が優先）。
- △ 実績報告期限：令和9年1月31日まで（工事完了日から30日以内のいずれか早い日）。
- △ V2H・V2LのリースはZEVと異なり「リース事業者」が申請者（リース使用者は申請不可）。
- △ 財産処分制限期間：V2H＝設置完了日から5年、V2L＝納品日から3年。
- △ 提出部数：正本1部＋副本1部（合計2部）を記録の残る方法で郵送（消印有効）。